

スカパーJSATグループ
2014年度 1Q決算説明会

2014年7月31日(木)

株式会社スカパーJSATホールディングス

将来の見通しに関する記述について

本説明資料に掲載されている予想、戦略、経営方針、目標等のうち、歴史的事実でないものは、将来の見通しに関する記述であり、現在入手可能な情報にもとづく経営者の前提、計画、期待、判断などを基礎としています。これらの将来の見通しに関する記述は、様々なリスクや不確定要因の影響を受けるため、現実の結果が想定から著しく異なる可能性があります。このようなリスクや不確定要因のうち、現在想定しうる主要なものには、以下のようなものが含まれます。なお、リスクや不確定要因はこれらに限られるものではありませんのでご留意下さい。

《経営全般に関するリスク》

- 当社グループの事業に係わる法的規制等による事業の制約のリスク
- 顧客情報のセキュリティ及び顧客情報管理システムの障害に関するリスク
- 大規模災害による重大設備障害に関するリスク

《衛星インフラに関するリスク》

- 通信衛星の機能不全や運用能力低下に関するリスク
- 通信衛星調達に関するリスク
- 衛星への保険付保に関するリスク

《有料多チャンネル放送プラットフォームサービスに関するリスク》

- 加入者獲得、維持に関するリスク
- 放送事業者に関するリスク
- ICカードのセキュリティ等に関するリスク

第1四半期連結決算概要

損益概要

■ 前年同四半期比、增收增益。

(単位:百万円)

	FY2013 1Q	FY2014 1Q	増減率	通期予想 進捗率
営業収益	41,044	42,239	2.9%	25.8%
営業利益	5,210	7,015	34.6%	39.0%
経常利益	5,246	7,067	34.7%	40.4%
四半期純利益	3,140	6,587	109.8%	54.9%
EBITDA (*1)	11,835	13,698	15.7%	—

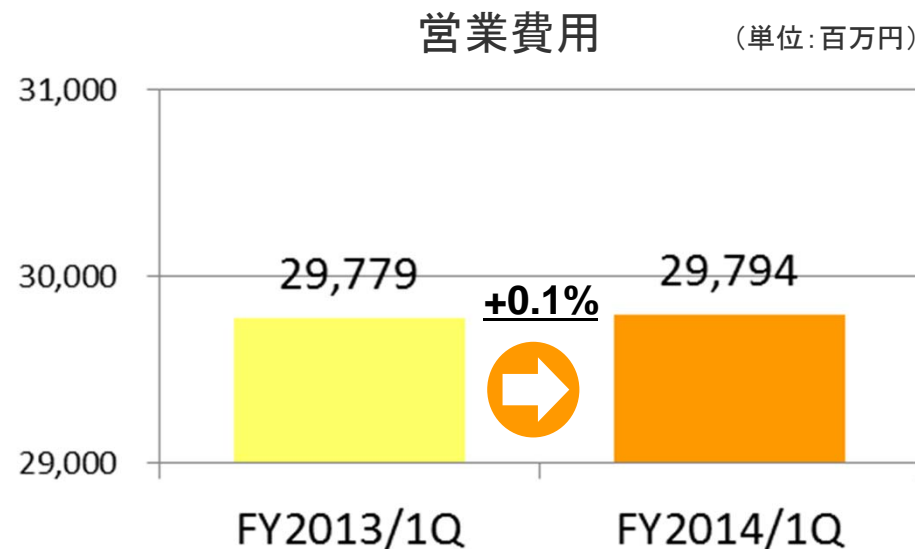
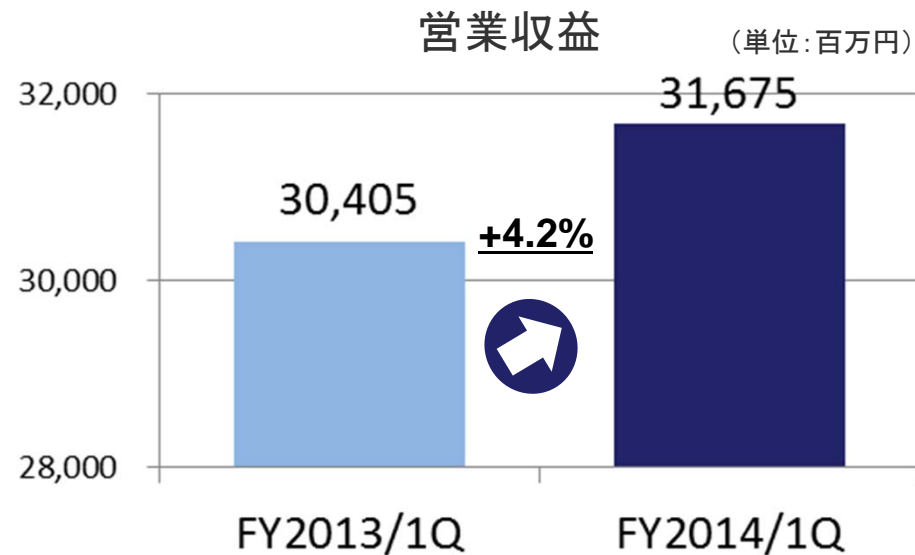
*1. EBITDA = 当期純利益 + 税金費用 + 支払利息 + 減価償却費

有料多チャンネル事業の主要指標(*)

	FY2013/1Q	FY2014/1Q	FY2014 通期目標
新規加入件数(万件)	13.2	10.5	56.9
純増数(万件)	△3.2	△24.8	△16.0
累計加入件数(万件)	380.0	346.8	355.7
HD移行件数(万件)	10.9	4.4	-
加入者月額支払単価(¥)	3,190	3,253	-
ARPU(¥)	1,938	2,173	-
SAC 単価(¥)	30,121	31,045	-

*スカパー！、スカパー！プレミアムサービス、スカパー！プレミアムサービス光の合計値

有料多チャンネル事業の業績概況：前年同四半期比



営業収益(+12.7億円)*

<主な増減要因>

* セグメント間内部取引を含む。

- ハイビジョンサービス視聴料収入の増加: +28億円
- 業務手数料収入の減少等: ▲13億円
 - ・ スカパー！(旧e2サービス)手数料収入等: +3億円
 - ・ 標準画質サービスに係わる手数料収入等: ▲16億円
- 送信料収入の減少: ▲2億円

営業費用(+0.1億円)*

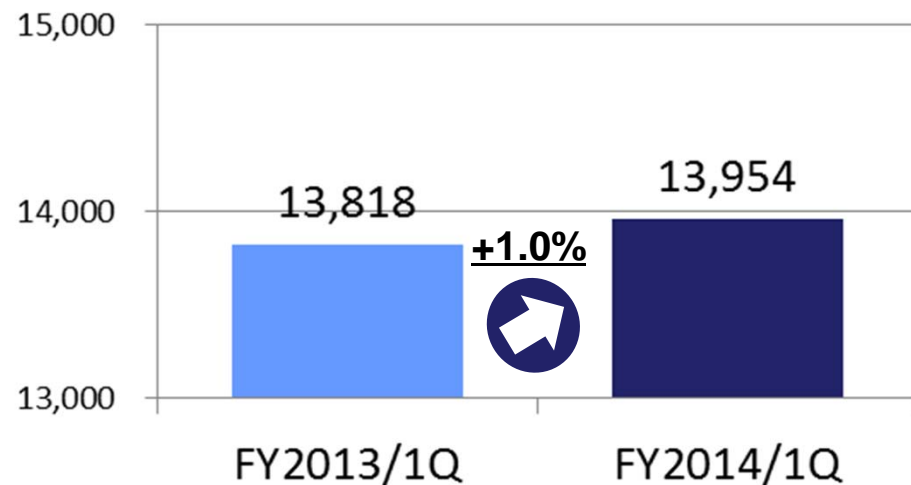
<主な増減要因>

* セグメント間内部取引を含む。

- 番組供給料の増加: +15億円
- ハイビジョンサービスへの移行費用の減少: ▲5億円
- その他費用の減少: ▲10億円

宇宙・衛星事業の業績概況：前年同四半期比

営業収益 (単位：百万円)



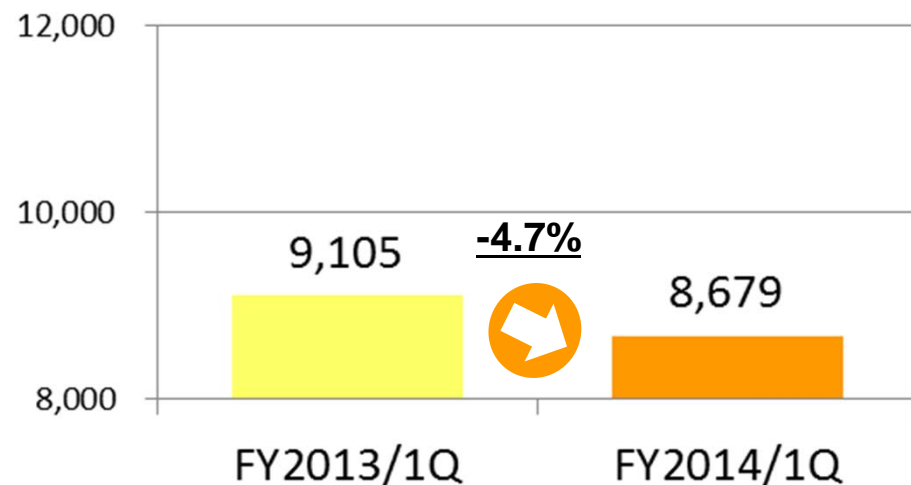
営業収益(+1.3億円)*

<主な増減要因>

* セグメント間内部取引を含む。

- 国際サービス収入の増加：+5億円
- ハイビジョンサービス向け放送トラポン収入の増加：+4億円
- 標準画質向け放送トラポン収入の減少：▲9億円

営業費用 (単位：百万円)



営業費用(▲4.2億円)*

<主な増減要因>

* セグメント間内部取引を含む。

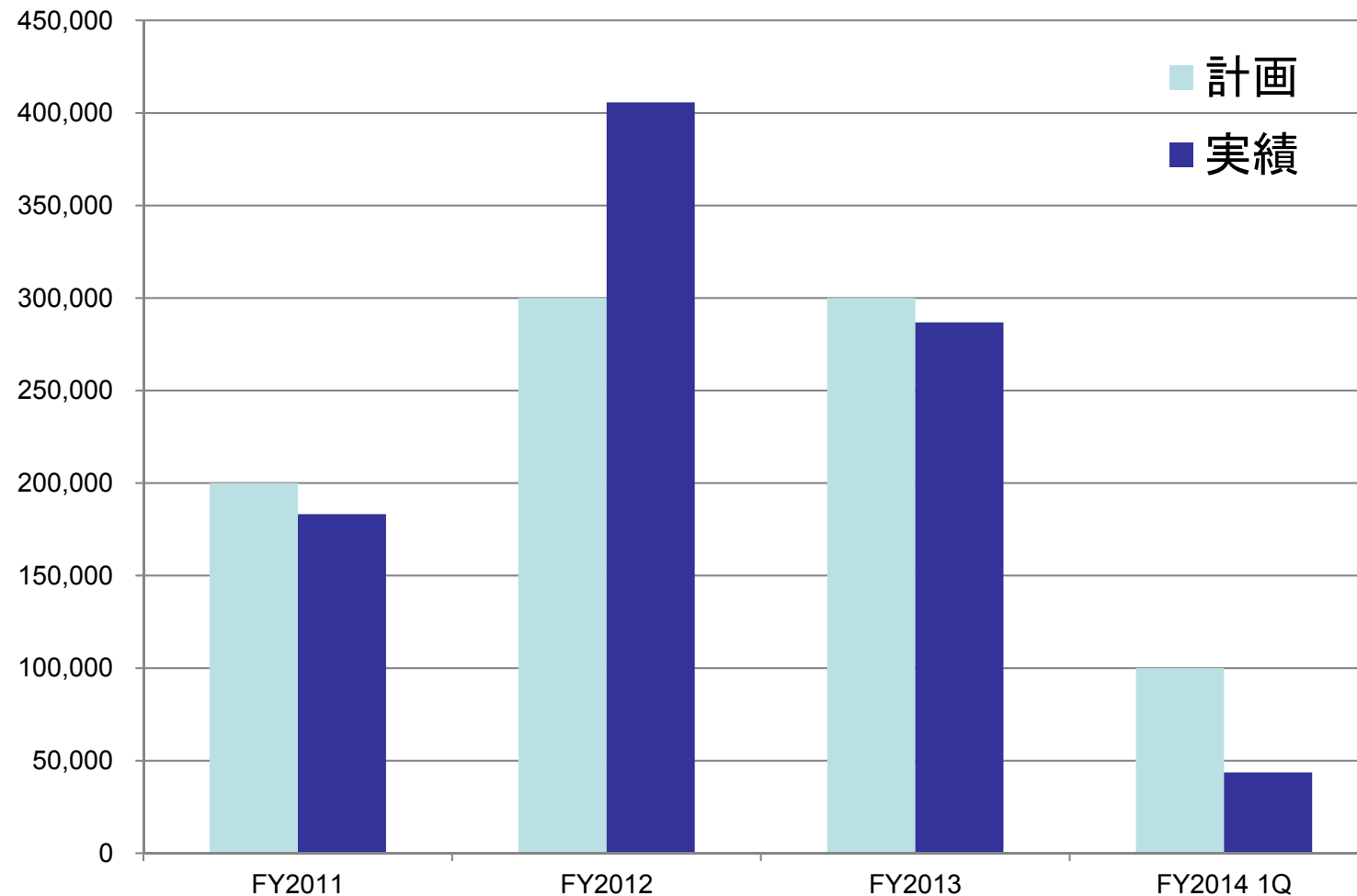
- 衛星減価償却費の減少：▲5億円

今後の取り組み
～有料多チャンネル事業～

スカパー！プレミアムサービスHD移行終了 1

- 合計91.9万件のHD移行を実施（FY2011～FY2014 1Q）。
- 対計画比で、移行件数は+1.9万件。

移行件数(件)



スカパー！プレミアムサービスHD移行終了 2

■ 移行終了時期の前倒し(2015年3月末→2014年5月末)

主な実施施策

- 販売終了商品の移行用商品組成
- 番組内テロップ告知の早期実施
- 廉価チューナーの開発及び無償提供

■ 対計画比で、移行費用総額は▲28億円。(FY2011～FY2014 1Q)

<費用合計>

【計画】	150億円
【実績】	122億円
【差異】	▲28億円

<費用単価>

【計画】	15,000円
【実績】	12,182円
【差異】	▲2,818円

新商品「スカパー！セレクト5」発売後の状況

■「スカパー！セレクト5」概要



- 発売日 : 2014年3月17日
- 価格 : 1,980円/月(税込)
- 商品内容: 対象の45chからお好きな5chを選択

■「スカパー！セレクト5」発売前後比較(前年同月比較)

		2013年5月	2014年5月
スカパー！新規加入件数		35,198件	29,460件
新規加入における	基本パック契約率	25.4%	27.5%
	プロ野球セット契約率	8.0%	11.1%
	セレクト5契約率	—	13.6%
	単chのみ契約率※1	55.8%	38.8%
	平均視聴料金額※2	2,156円	2,418円

※1 スカパー！新規加入のうち、セットパックは契約しておらず、単chのみを契約している契約者率。

※2 基本料は含まず。割引は除いた金額。

海外サッカー商品改編

- 海外サッカー商品構成を改編、欧州 & Jリーグセットで年間を通じてサッカーを放送。

<現行>

スカパー！	欧州サッカーセット ¥3,600
	サッカーセットMAX ¥6,048
プレミアムサービス	欧州サッカーセットプレミアム ¥3,909
	サッカーMAX プレミアム ¥6,459
VOD	海外サッカー LIVE ¥2,160 ※¥324
	海外サッカー LIVE PLUS ¥3,024 ※¥648

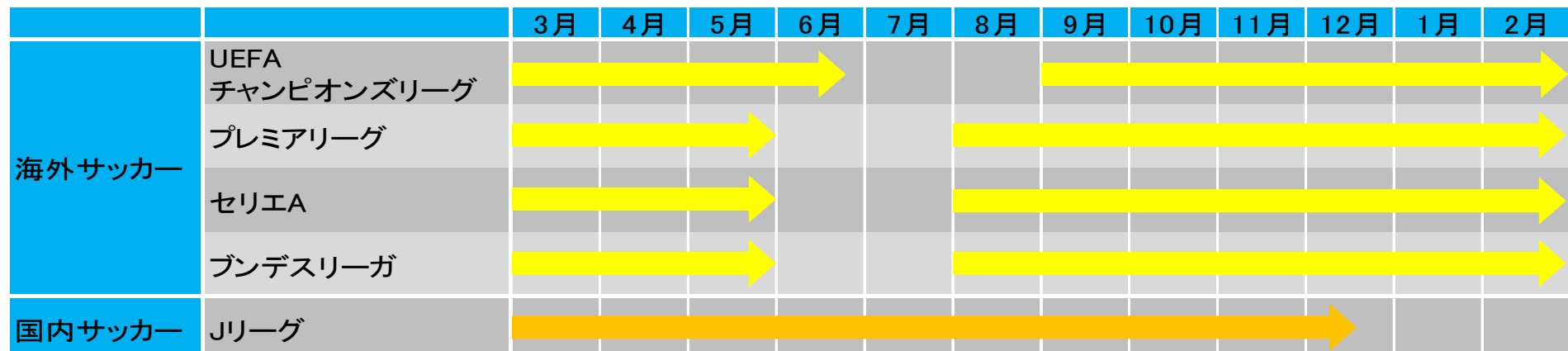
※上記スカパー！放送サービス商品契約者への割引提供価格

<2014/8/1以降>

スカパー！ & プレミアムサービス	欧州サッカーセット (プレミアム) ¥3,980
	欧州 & Jリーグセット (プレミアム) ¥5,980
VOD	欧州サッカーオンデマンド ¥3,980 ※¥0

※上記スカパー！放送サービス契約者は¥0で視聴可能

<代表的なリーグのスケジュール>



■ 登録会員数は、31.5万件（6月末現在）

■ 新規配信チャンネル数が増加

➤ 52チャンネルから59チャンネル（7月～）へ

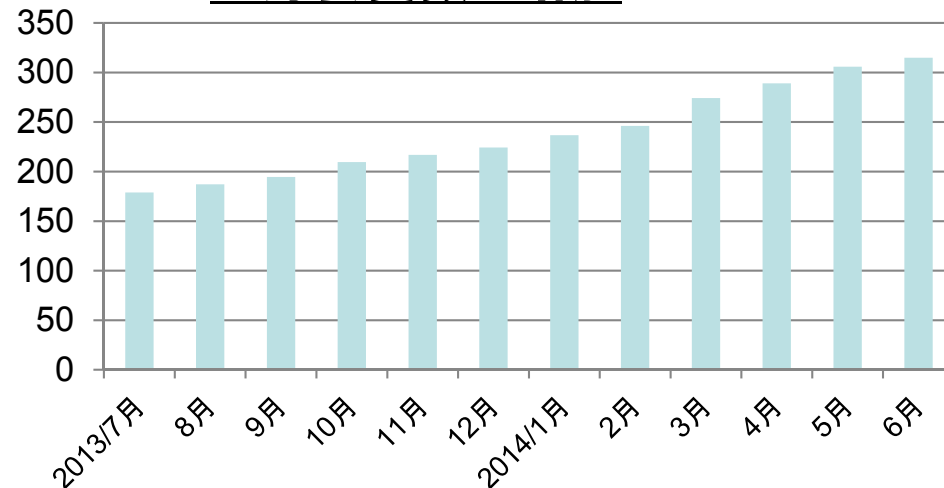
■ 欧州サッカーシーズン開幕にあわせた新展開を推進

➤ 新たに視聴できる欧州リーグとして、スーパーリーグ（スイス）、ブンデスリーガ（ドイツ）、イングランドFA等が追加。

■ オンデマンド独自展開を推進

➤ 独自展開として、日本映画専門チャンネル提供の最新邦画「清須会議」、「ジャッジ！」を放送に先駆けて配信。

登録会員数の増加（単位：千件）

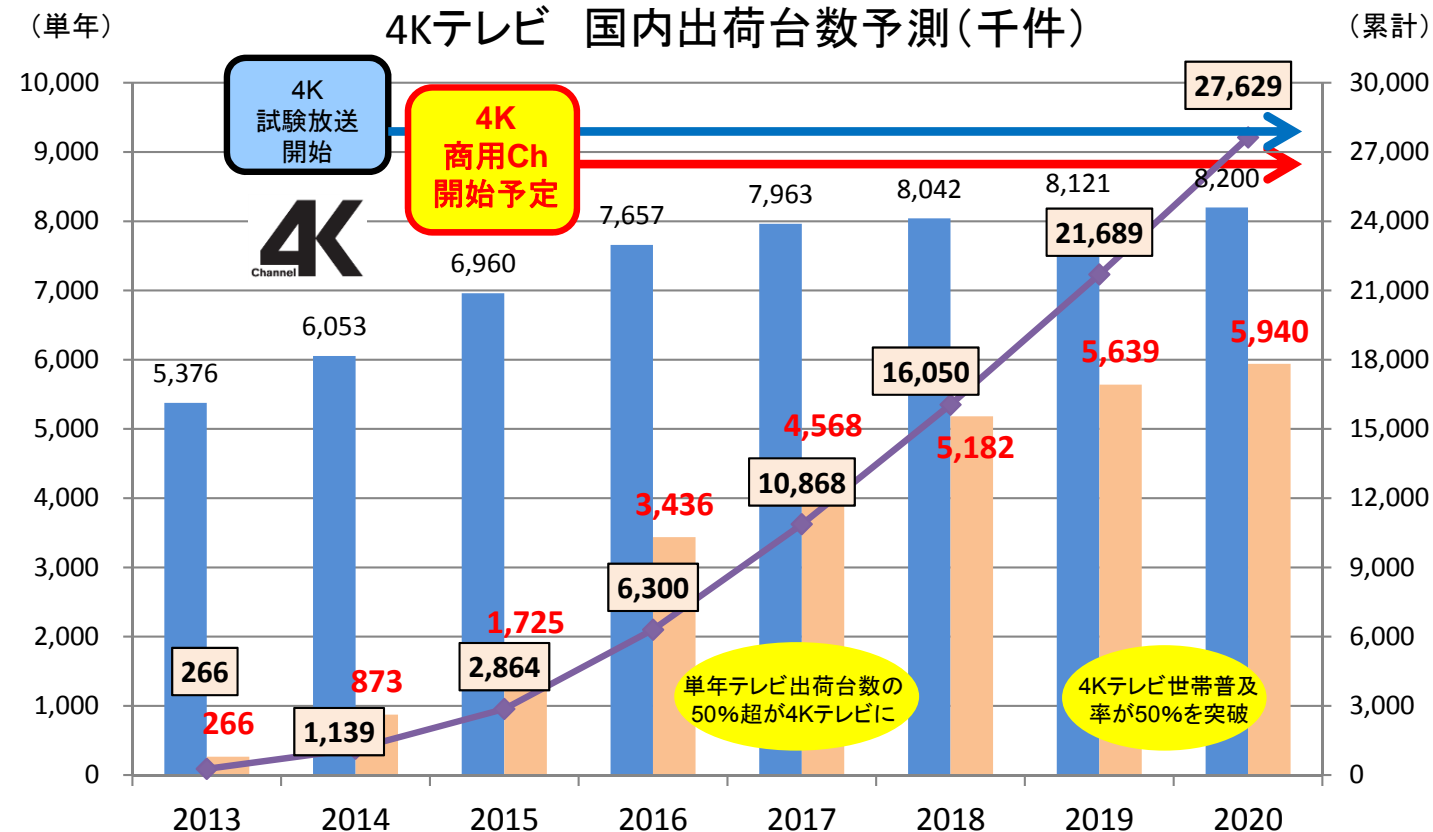


©2014「ジャッジ！」製作委員会

「ジャッジ！」日本映画専門チャンネル オンデマンドで配信中

©2014 SKY Perfect JSAT Holdings Inc. All rights reserved

4K放送への取り組み



4K対応プレミアムサービスチューナー ※画像はイメージ

SHARP



- 2014年6月発売
- HDDレコーダー

SONY



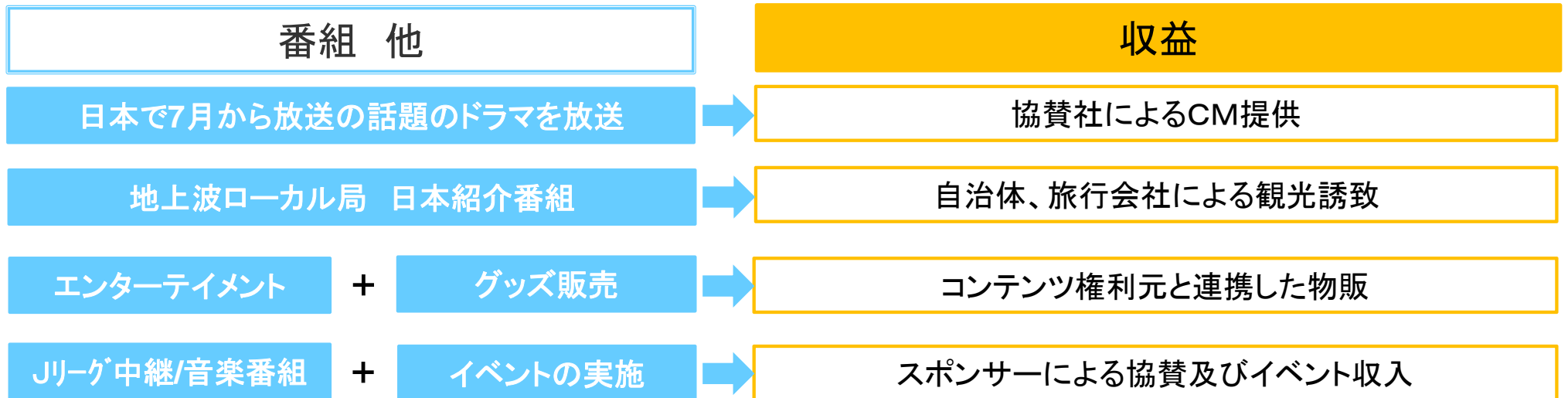
- 2014年秋発売予定
- 専用BOX

2014年度中に、スカパー！プレミアムサービスで4K商用サービス開始予定。

■ 提供エリアの拡大

インドネシア(2014年2月)、ミャンマー(同6月)に加え、秋以降にタイ、シンガポールでの放送実現に向けて、交渉中

■ 番組協賛社収入の拡大



■ 現地流通/eコマースとの連携

- 円谷プロダクションと連携し、WAKUWAKU JAPANオリジナルのウルトラマンTシャツを、インドネシア・ミャンマーで販売。



大人:US\$48.99



子供:US\$39.99

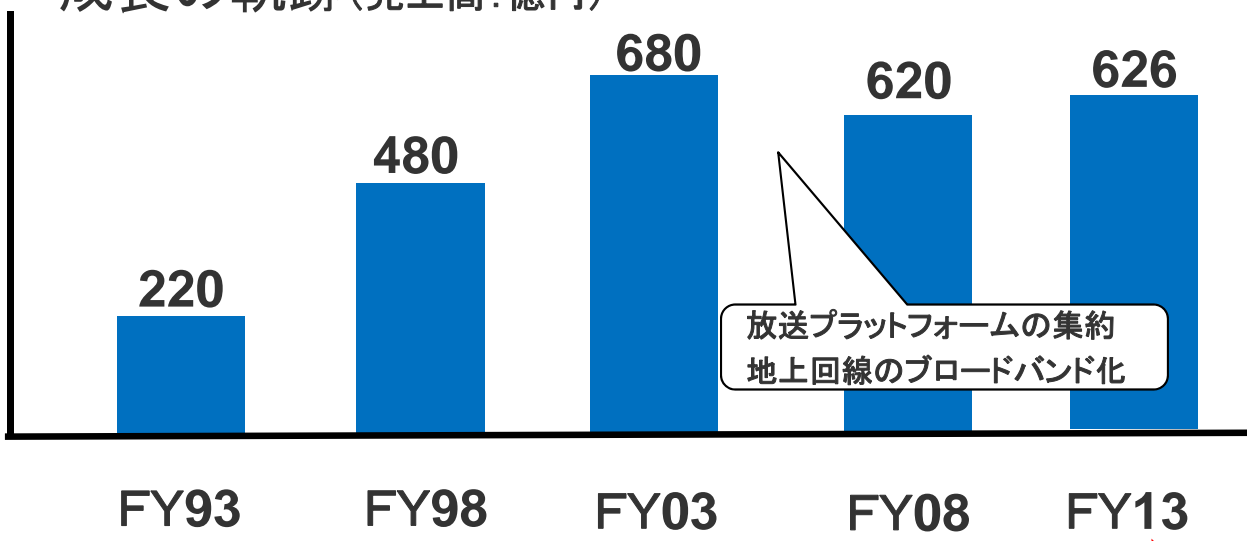
©円谷プロ

今後の取り組み
～宇宙・衛星事業～

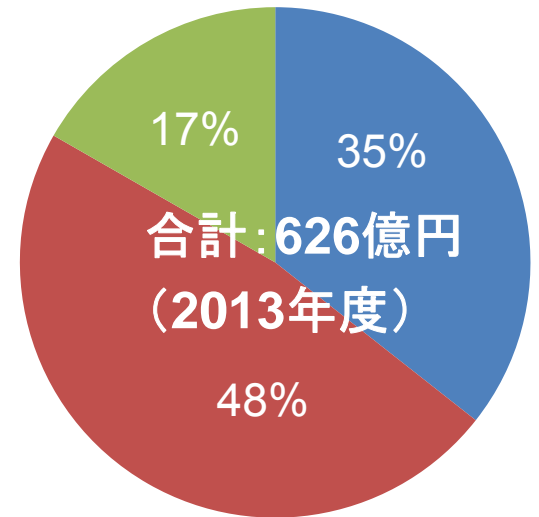
宇宙・衛星事業の沿革と売上構成

- ◆ 衛星初号機の打ち上げ・サービス開始から25年
- ◆ アジア最大、世界第5位の衛星通信事業に成長

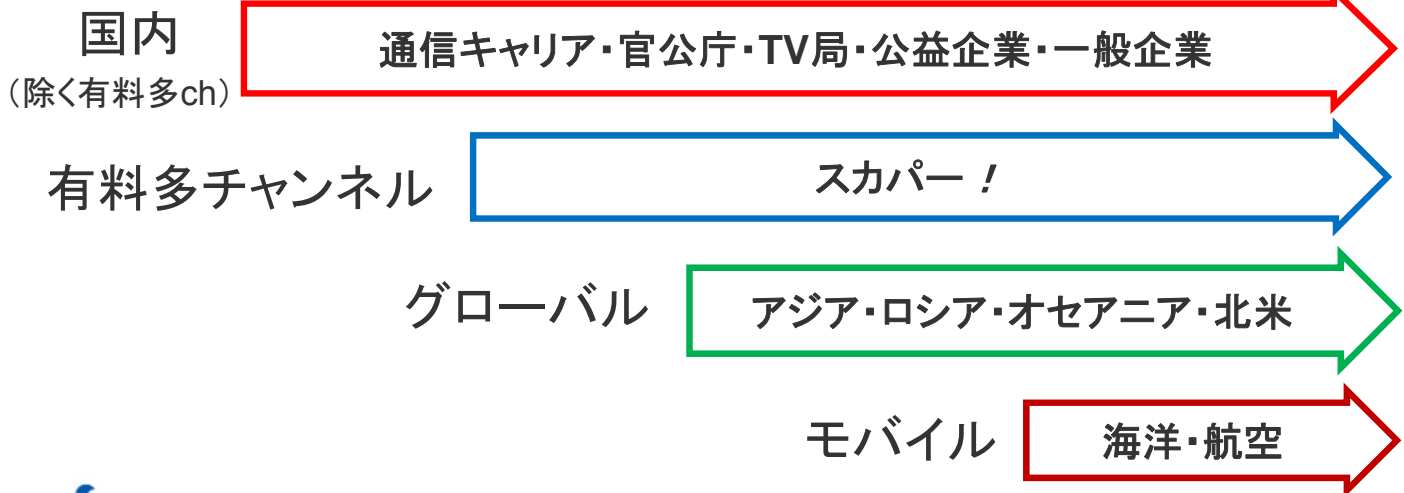
成長の軌跡(売上高:億円)



売上構成



- 有料多ch事業
- 国内事業
- グローバル・モバイル事業



衛星事業における軌道権益の重要性

軌道位置の確保が衛星打ち上げには不可欠

➤ 静止軌道上に※約470機の人工衛星が存在

※NORAD: North America Aerospace Defense Command(北米航空宇宙防衛司令部)のHPより

➤ 衛星の軌道位置と使用する無線周波数は有限の資源

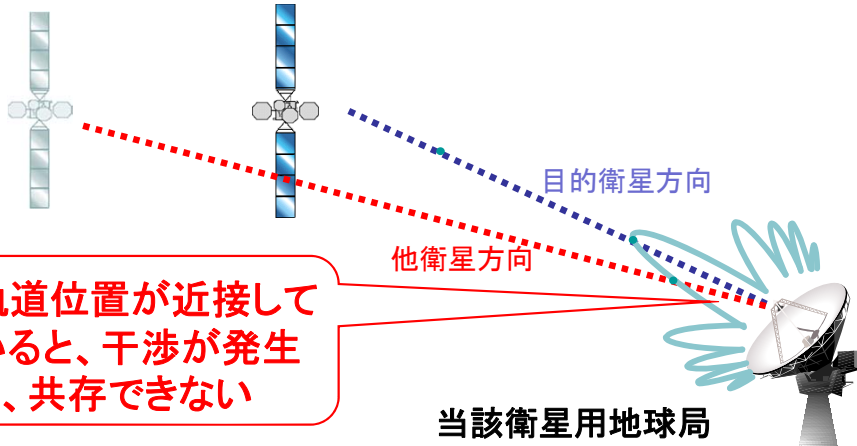
➤ 国際電気通信連合(※ITU)が衛星軌道、無線周波数を国際的に管理

※ITU(International Telecommunications Union):国連の専門機関(加盟国192ヶ国)

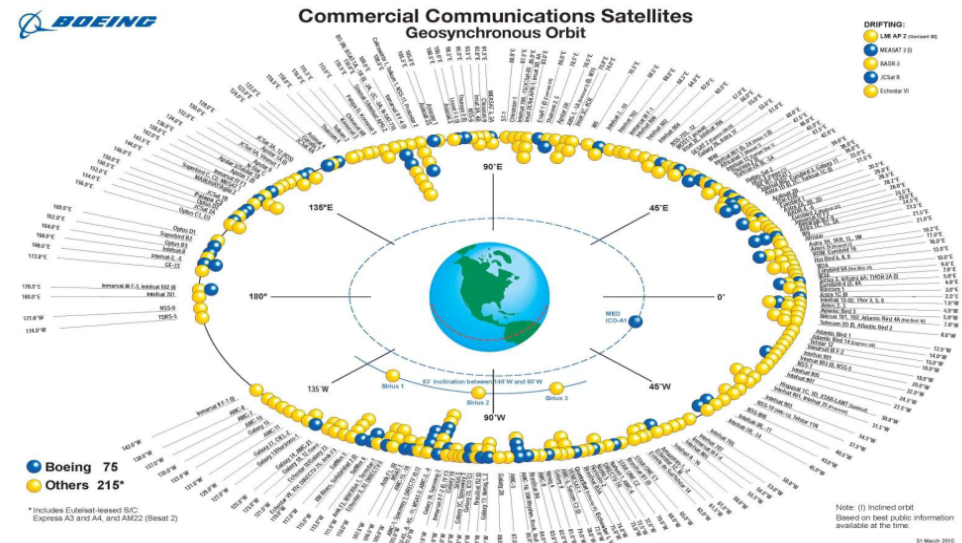
隣接衛星からの干渉

近接している衛星

目的衛星



【参考】静止衛星軌道上の商用衛星(Boeing社HPより)



グローバル市場への取り組み

■ 戦略的拡大に向けた取り組み

- ▶ グローバル企画部を創設(7月1日)
 - ・M&Aや海外オペレータとの共同衛星調達などのグローバル事業展開戦略の策定
 - ・より付加価値の高い軌道権益と周波数権益の確保

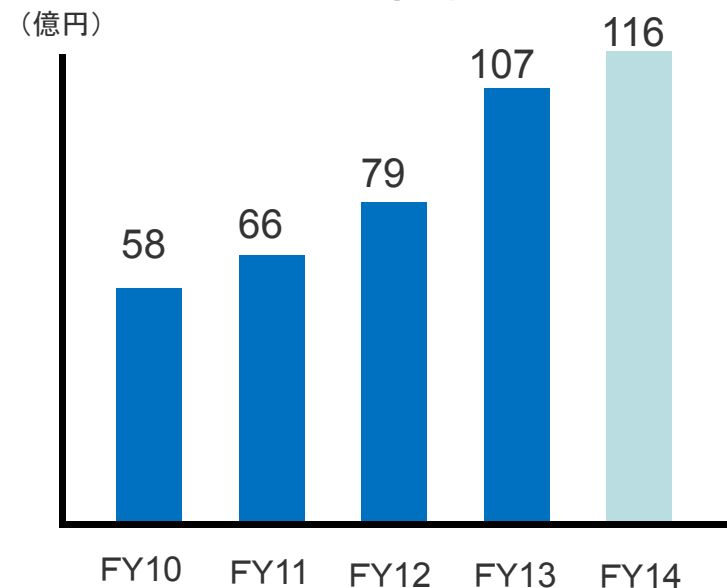
■ 衛星通信回線の需要拡大に対する取り組み

- ▶ ロシア・東南アジアでの需要が拡大
- ▶ DTH、携帯電話のバックホール等に利用

2014年度は売上の20%超がグローバル事業となる見通し

2015年度打ち上げ予定のJCSAT-14(JCSAT-2A後継機)でアジア・太平洋地域向け通信容量を大幅に増強

グローバル事業の売上

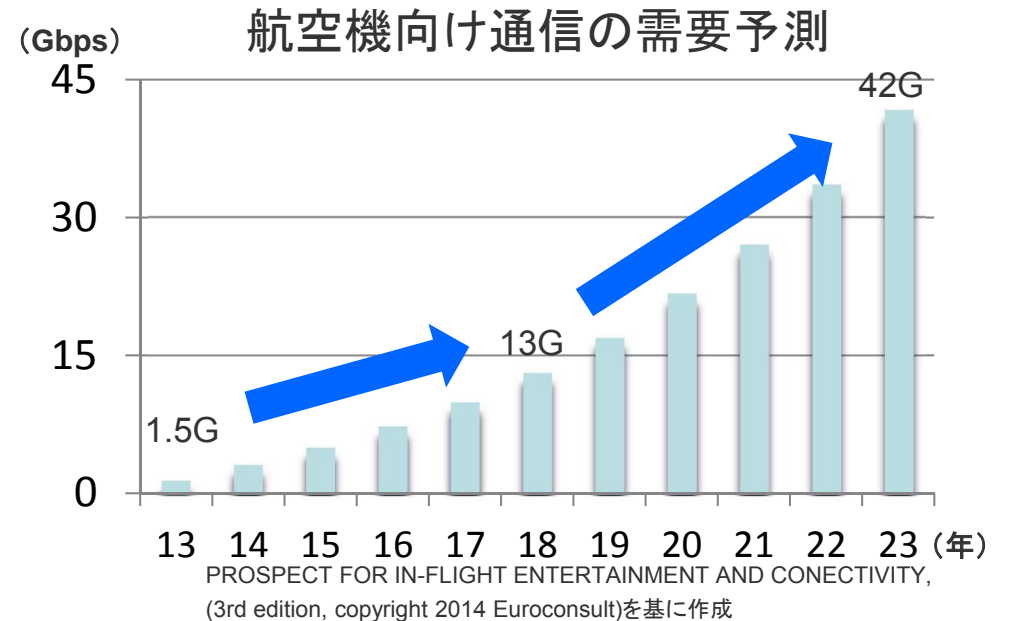


※含む、海洋、航空機向けモバイル事業
※※ FY10~FY13は実績、FY14は予算

■ 航空機向け事業への取り組み

➤ 市場の拡大

- スマートフォンやタブレット端末の普及などを背景に、航空機等の移動体での通信需要が増加
- 4年後の2018年は2013年の約10倍、2023年には約30倍にトラフィックが増加すると予測



➤ 当社の取り組み

- 米国Panasonic Avionics(株)向けに衛星回線を提供
日本航空(株)[JAL]国際線等の機内Wi-Fiサービスに利用
- インマルサット社の航空機向けサービスを提供
全日本空輸(株)[ANA]の機内Wi-Fiサービスに利用
- アジア・太平洋地域を中心に更なる顧客獲得をめざす



航空機でのインターネット利用が拡大

国内市場への取り組み

■ 宇宙・防衛事業への取り組み

- 2012年6月：JAXA保有の超高速インターネット衛星「きずな」(WINDS)の利用促進業務と運用業務を受託

JAXAと連携し実験を推進し、将来の通信衛星のニーズを検証

- 2013年1月：防衛省向けPFI事業「Xバンド衛星通信中継機能等の整備・運用業務」を当社コンソーシアムが受託

2機の衛星の調達・打ち上げ、地上施設の整備・維持管理を実施

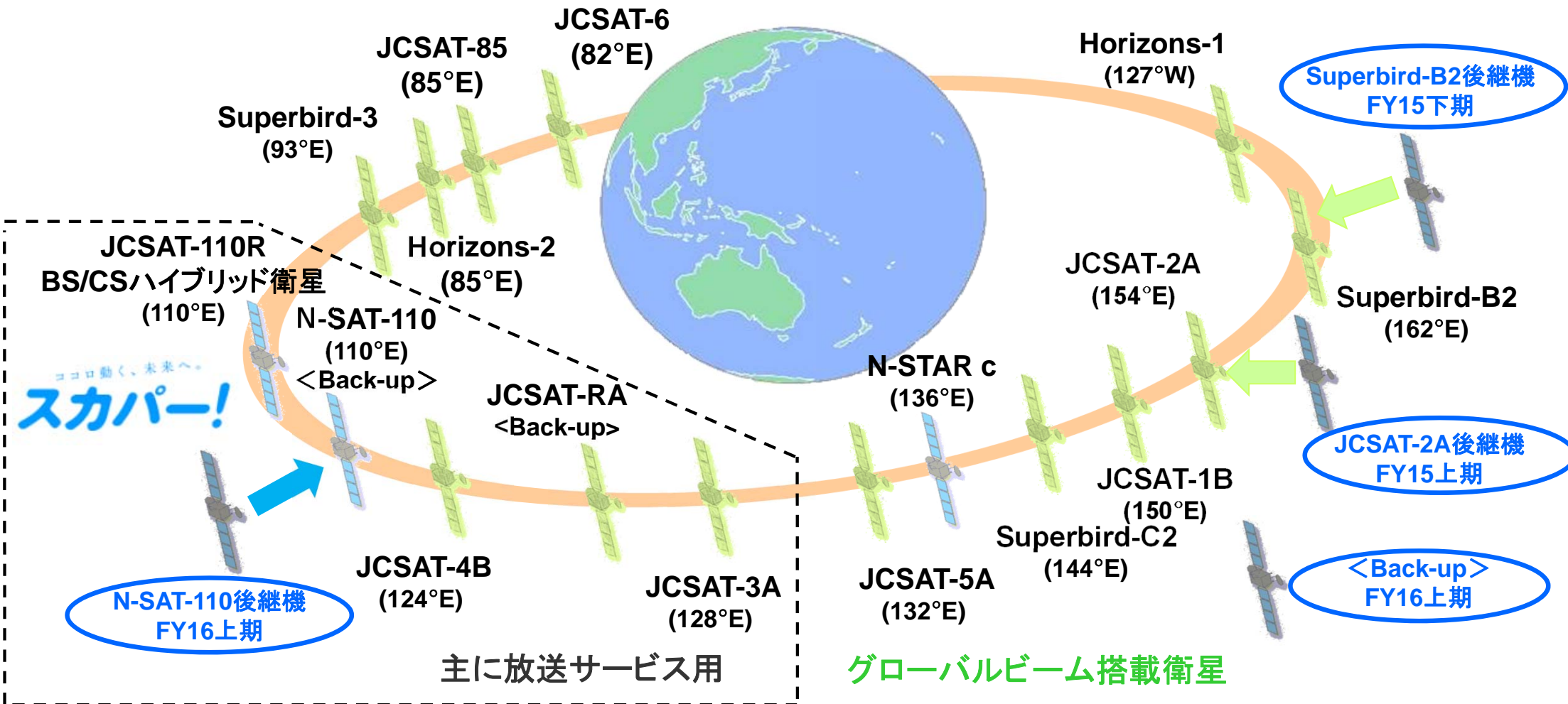
スケジュール(予定)	1号機	2号機
打ち上げ	2015年12月	2017年 1月
衛星運用開始	2016年 3月	2017年 3月
衛星運用終了	2030年 4月	2031年 3月



当社の衛星調達・運用・資金調達等のノウハウを最大限活かしてわが国の宇宙・衛星に関わる産業の発展に貢献していく

北米上空からインド洋上空まで計16機の衛星を保有

2016年度上期までに、新たに4機の衛星を打ち上げ予定

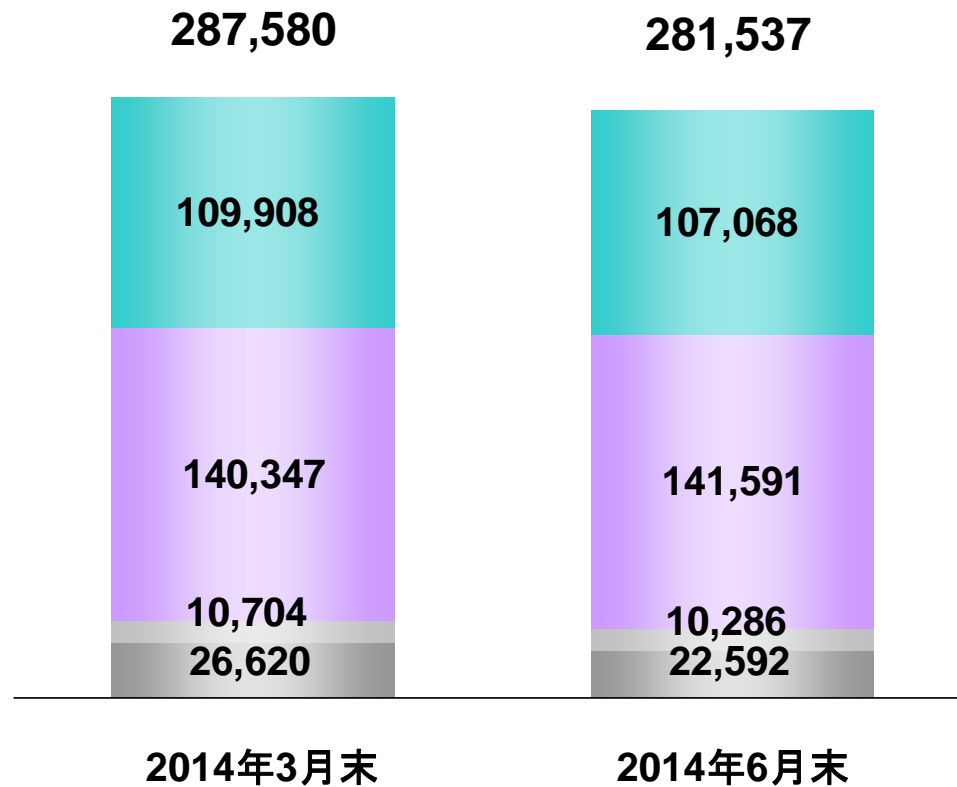


(参考資料)

連結貸借対照表

資産

(単位:百万円)

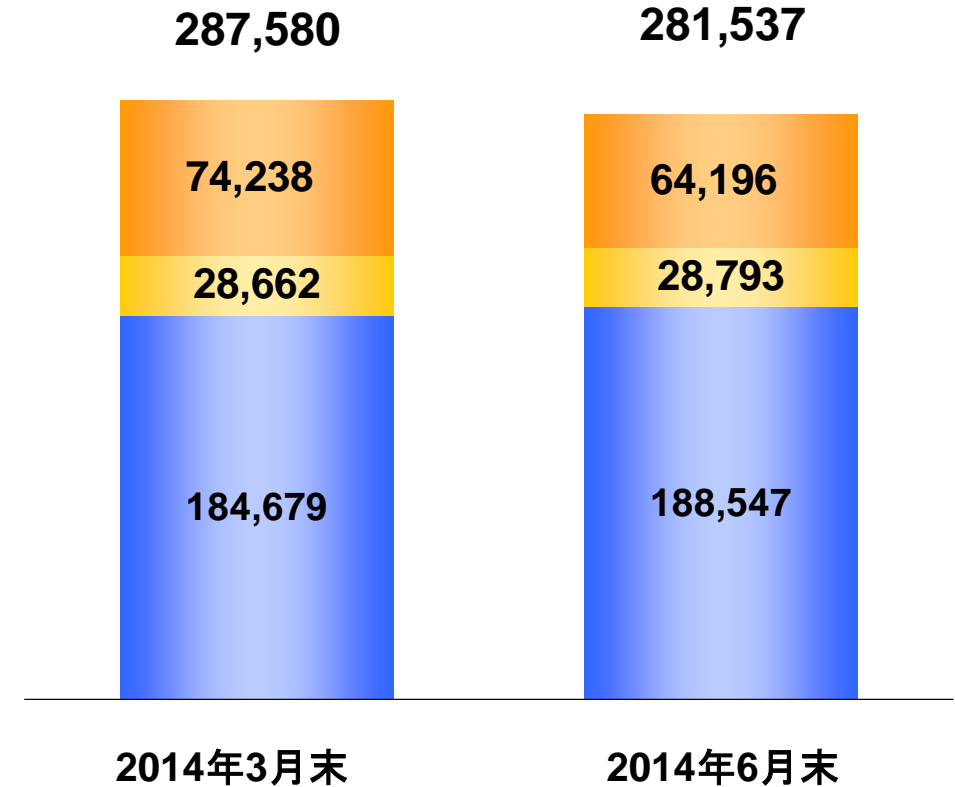


負債・純資産

(単位:百万円)

自己資本比率:64.1%

自己資本比率:66.9%



■ 流動資産
 ■ 有形固定資産
 ■ 無形固定資産
 ■ 投資その他資産
 ■ 流動負債
 ■ 固定負債
 ■ 純資産

連結キャッシュ・フロー

(単位:百万円)

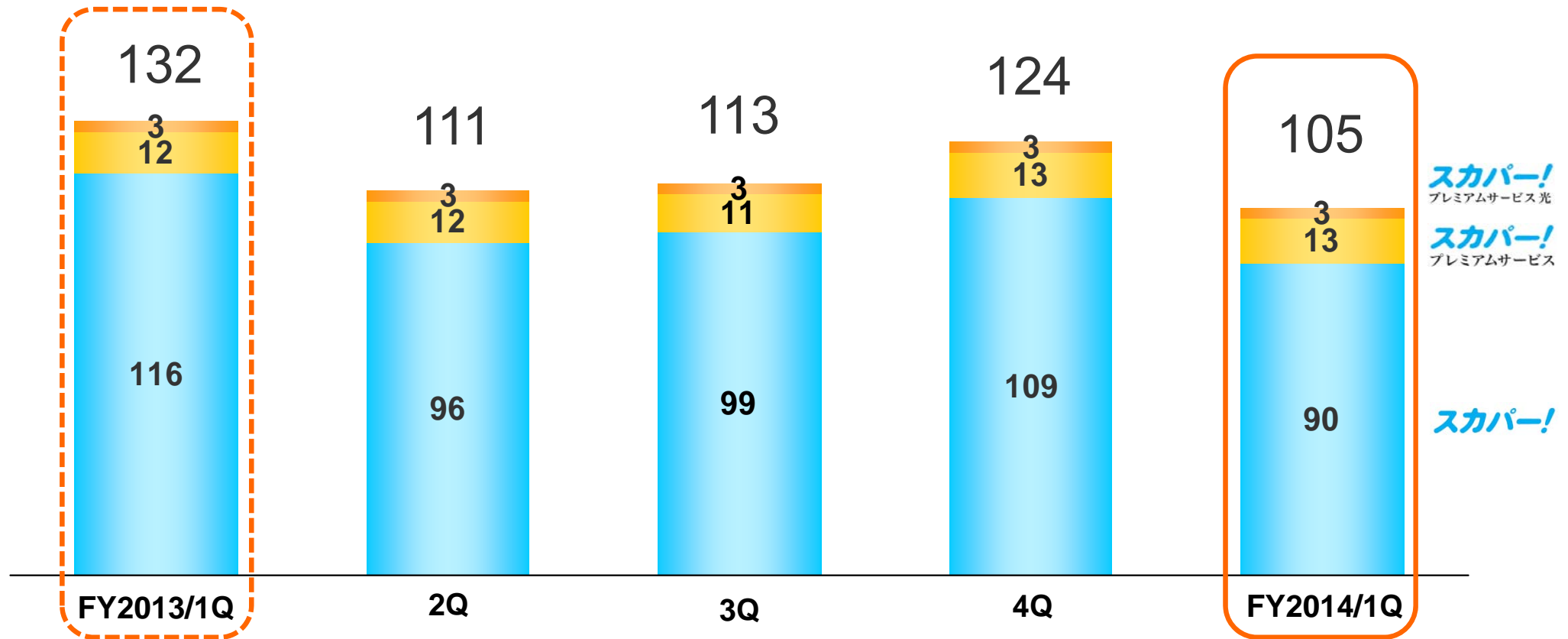
	FY2013/1Q	FY2014/1Q
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,938	8,927
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,456	△1,642
フリー・キャッシュフロー (*1)	13,481	7,284
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,899	△2,759
現金及び現金同等物の期末残高(a)	83,208	68,284
有利子負債期末残高 (*2) (b)	47,801	45,335
純有利子負債期末残高 (b)－(a)	△35,407	△22,948

*1. 営業活動によるキャッシュフロー＋投資活動によるキャッシュフロー

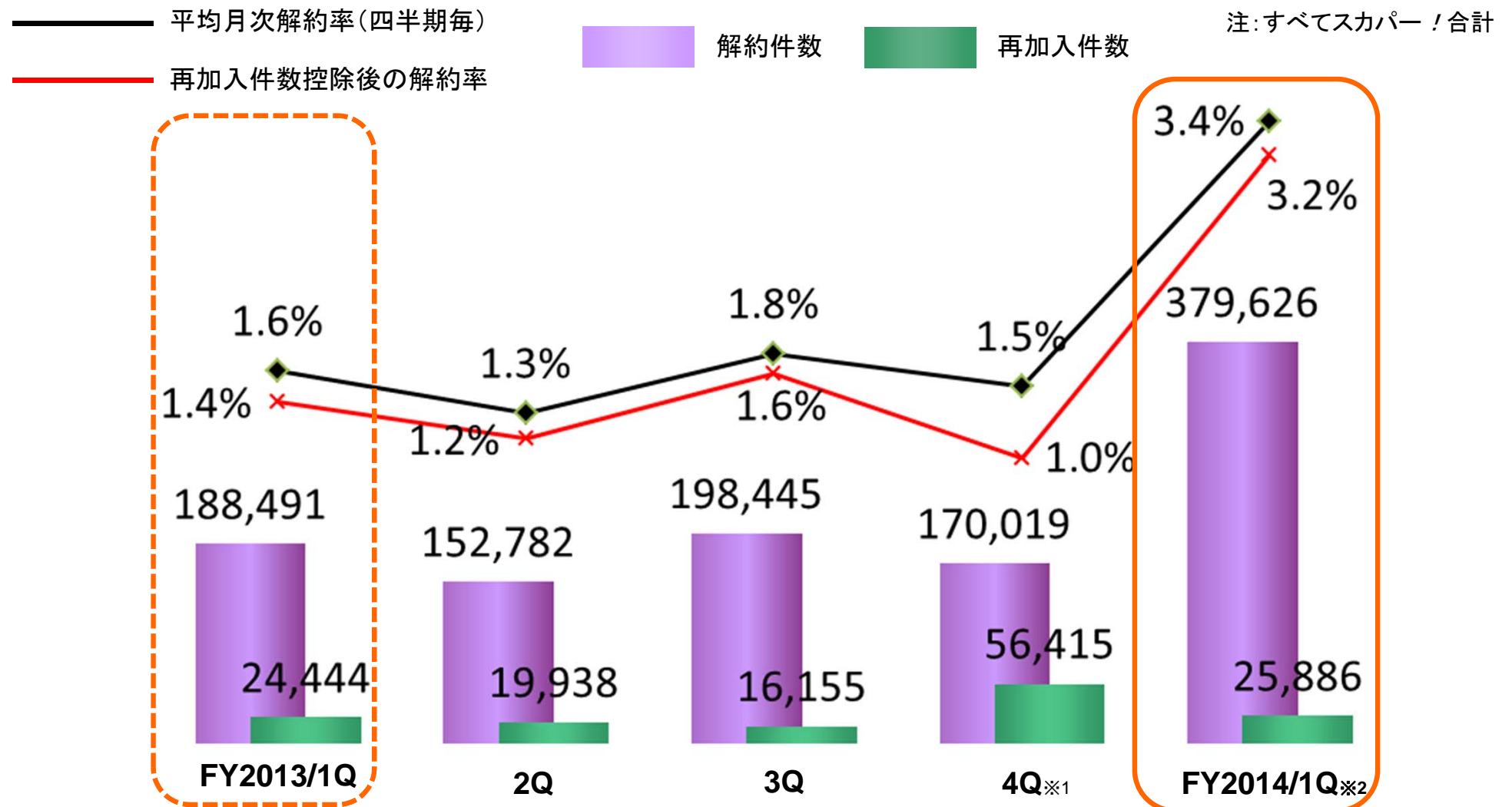
*2. 借入金＋無担保社債

新規加入件数の推移

(単位: 千件)



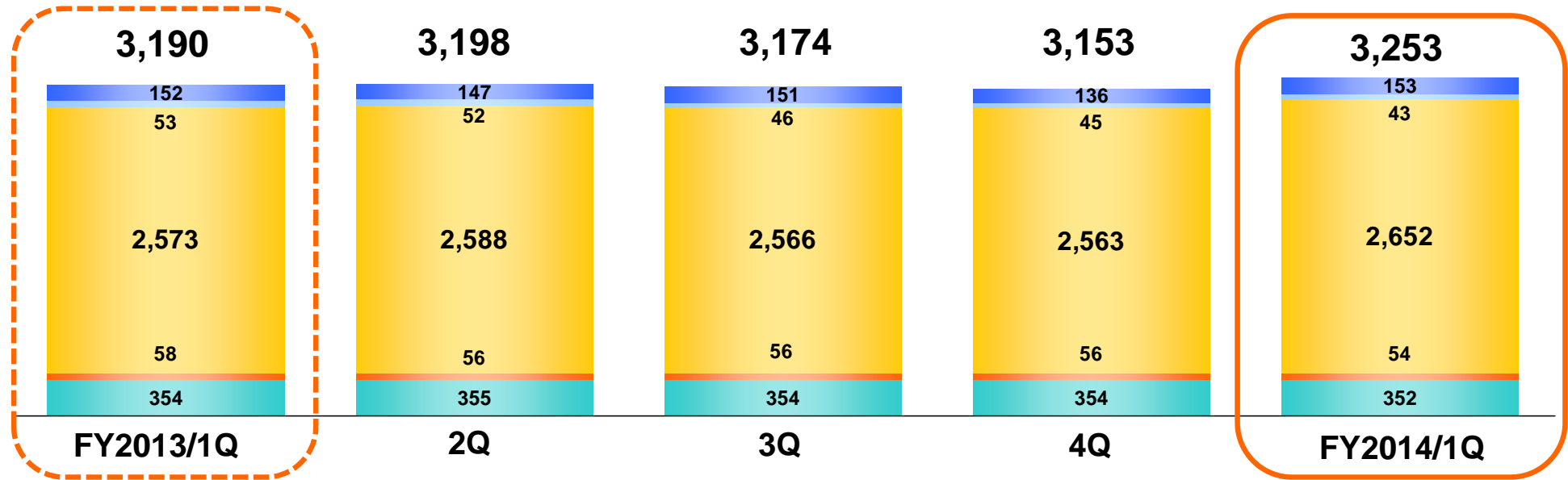
解約率の推移



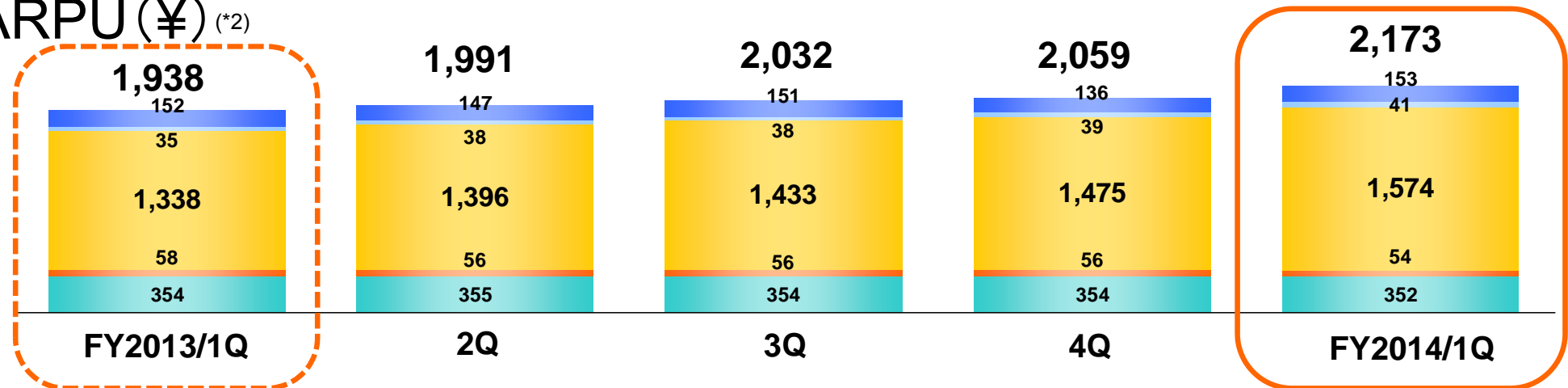
※1: FY2013/4Qの平均月次解約率、及び再加入件数控除後の解約率は、本資料で修正しております。

※2: FY2014/1Qの解約件数、平均月次解約率、再加入件数控除後の解約率が大幅に増加している理由は、2014年5月末の標準画質サービス終了に伴う解約を含むためです。

■ 加入者支払単価(¥) (*1)



■ ARPU (¥) (*2)



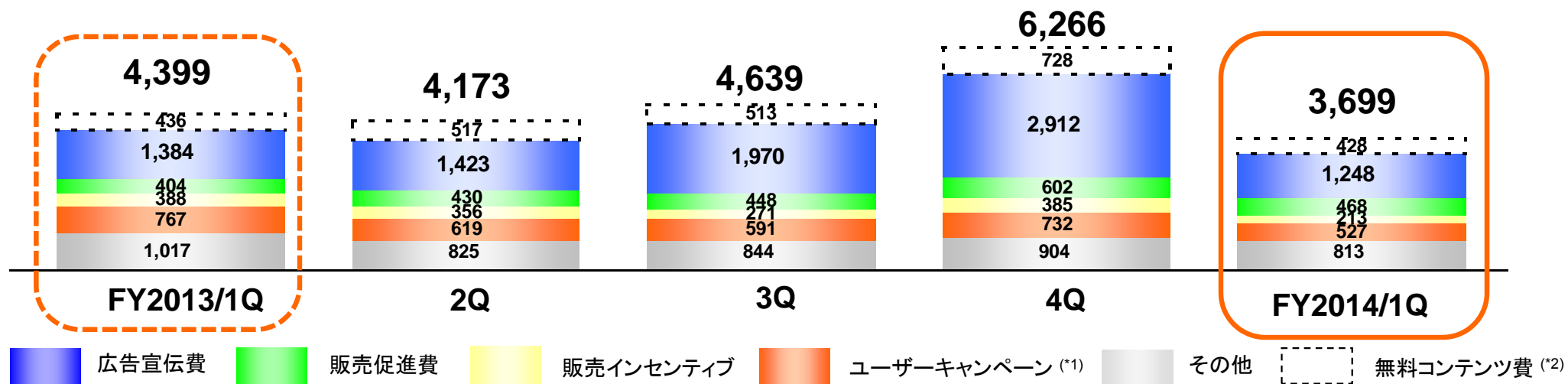
■ 基本料/件
 ■ レンタル会費/件
 ■ フラット視聴料/件
 ■ PPV視聴料/件
 ■ 自主コンテンツ収入/件

*1. 加入者が支払う月額視聴料等の平均単価

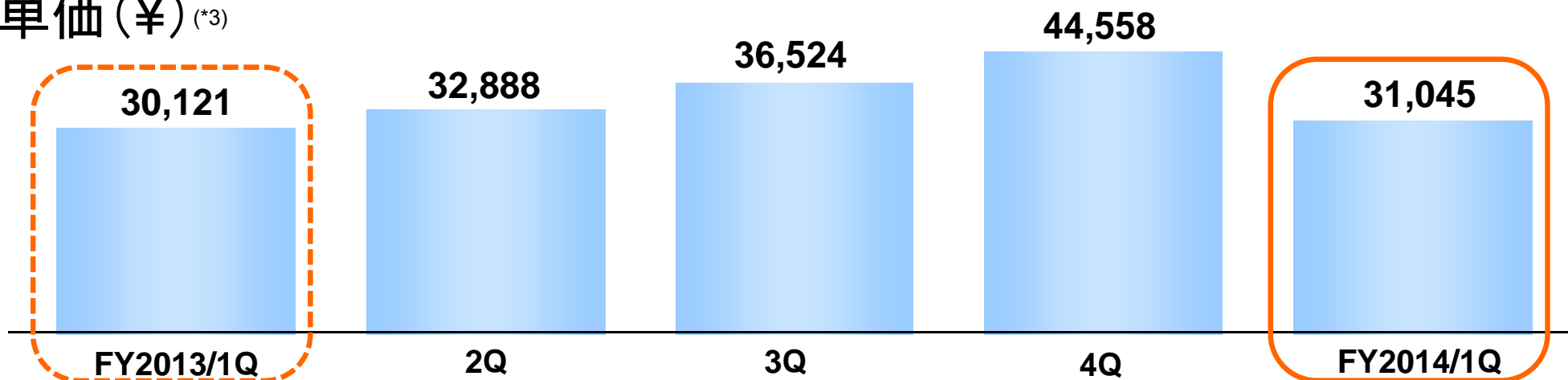
*2. 加入者が支払う月額視聴料等の平均単価の内、当社グループの営業収益として計上する金額

顧客獲得費用(SAC)

■ 総額(百万円)



■ 単価(¥) (*3)



*1. 各種顧客獲得キャンペーンに係る費用

*2. 「無料コンテンツ費」は、BSスカパー！の番組制作費等を含む。

*3. SAC単価は、SAC総額(ただし「無料コンテンツ費」は除く)を対象期間の新規加入件数で割った数値

本資料に関するお問い合わせは、下記担当部までお願い致します。

株式会社スカパーJSATホールディングス
広報・IR部